

おたるしりべし Link（小樽後志地域医療連携システム）について

『おたるしりべし Link とは？』

おたるしりべし Link は、小樽・後志地域にある病院や診療所などの医療機関が専用のインターネット回線を通じて、小樽市立病院の診療情報を共有するためのシステムです。

患者さんの同意のもと、かかりつけ医や紹介先の病院など、必要な医療機関同士が連携し、診療情報（検査結果、処方内容、画像データなど）を安全に確認できるようにすることで、より適切で効率的な医療の提供を目指しています。

『この仕組みを使うとどうなるの？（メリット）』

- ・検査や処方の内容が共有できるため、同じ検査やお薬の重複を防ぐことができます。
- ・紹介先の医療機関で、あらかじめ患者さんの情報を確認できるため、診療がスムーズになります。
- ・緊急時や入院時にも、必要な情報にすぐアクセスでき、より適切な対応が可能になります。

『同意をいただきます』

- ・本システムによる情報共有は、患者さんの同意に基づいて行われます。
- ・同意をいただいた場合でも、情報を閲覧できるのは許可された医療機関のみに限られます。

『同意はいつでもやめることができます』

- ・「同意をやめたい」と思われた場合は、「参加同意撤回届」をご提出いただくことで、いつでも情報の共有を中止することができます。
- ・情報共有を希望されない場合は、お申し出いただき、参加同意撤回届にご記載をお願いします。
- ・同意を取り消された場合でも、その後の診療に不利益が生じることは一切ありませんので、ご安心ください。

『個人情報を守るために』

患者さんの大切な情報を守るため、以下のような安全対策を講じています。

- ・厚生労働省が定めたガイドラインに従って、患者さんの個人情報を守ります。
- ・患者さんの診療情報は、誰でも見られるわけではありません。許可を受けた職員が、専用のパソコンを使用して閲覧します。無断で第三者が情報を見ることはできません。